

## 第Ⅰ部 岡山大学構内埋蔵文化財保護対策要項

### 1 岡山大学埋蔵文化財調査室設置に至る経過

岡山大学構内の埋蔵文化財の調査は、昭和53年に岡山市教育委員会（以下市教委とする）が実施した岡山大学医学部附属病院臨床研究棟および講義棟の新営工事の立合調査に始まる。以来、構内の工事に際しては市教委の指導を受け、埋蔵文化財の破壊のないように努めている。

しかし、昭和56年9月に医学部附属動物実験施設新営工事について市教委へ文書連絡をおこない、市教委より事前に確認調査を実施する旨通知を受けたが、市教委への確認調査の依頼を怠り、未調査のまま同年11月16日～28日に掘削を進めてしまった。この事実は同年12月25日に動物実験施設に隣接した病理解剖体臓器処理保管庫新営工事について市教委と連絡をとった際に市教委より指摘され、今後の慎重な対応を求められたのである。

本学ではこの件の反省のうえに昭和57年2月25日付で岡山大学施設設定委員会に埋蔵文化財保護対策検討専門委員会（以下専門委員会とする）を設置し、構内の埋蔵文化財の保護、調査等の対応に備えた組織上の整備を進めた。なお、同年3月26日におこなわれた専門委員会会議では、学内独自の埋蔵文化財の保護および調査機関として埋蔵文化財調査室の設置が審議された。

その後同年9月29日に市教委ならびに岡山県教育委員会が実施した医学部附属病院外来診療棟改築予定地の確認調査で遺構と遺物包含層を、また同年10月4日に市教委が実施した津島地区排水基幹整備工事にともなうポンプ室予定地の確認調査で遺物包含層をそれぞれ検出した。これらの調査結果より学内において埋蔵文化財調査室の早急な設置の必要性が再確認された。

昭和58年3月1日に岡山大学埋蔵文化財調査室設置要項が制定され、専門委員会に室長1名、助手1名による埋蔵文化財調査室が設置され、学内の埋蔵文化財の保護・研究・調査活動に従事することになった。

### 2 岡山大学施設設定委員会埋蔵文化財保護対策検討専門委員会規程

第1条 岡山大学施設設定委員会規程（昭和41年岡山大学規程第3号）第9条の規定に基づき、岡山大学施設設定委員会埋蔵文化財保護対策検討専門委員会（以下「専門委員会」という。）を置く。

第2条 専門委員会は、岡山大学の敷地内の埋蔵文化財の保護対策について必要な事項を審議する。

第3条 専門委員会は、次の各号に掲げる委員で組織する。

- 一 各学部長及び教養部長のうちから互選された者1人

- 二 施設設定委員会委員のうちから各学部及び教養部ごとに推薦された者 1人
- 三 専門的知識を有する本学の教官のうちから 2人
- 四 その他学長が必要と認めた者

第4条 専門委員会に委員長を置き、前条第1号の委員をもって充てる。

第5条 委員長は、会議を招集し、その議長となる。

2 委員長に事故あるときは、委員長があらかじめ指名する委員がその職務を代行する。

第6条 委員長が必要があると認めたときは、委員以外の者の出席を求め、その意見を聞くことができる。

第7条 専門委員会に幹事を置き、庶務部長、経理部長、施設部長及び学生部次長をもって充てる。

第8条 専門委員会の庶務は、施設部において処理する。

附則 この規程は、昭和57年2月25日から施行する。

委員長 新見 嘉兵衛（医学部教授）昭和58年6月まで

“ 緒 方正 名（医学部教授）昭和58年7月から

委員 吉田 晶（文学部教授） 小川 勝 士（医学部教授）

近藤 義 郎（文学部教授） 小田嶋 梧 郎（歯学部教授）

稲田 孝 司（文学部助教授） 大和 正 利（薬学部教授）

難波 良 司（教育学部教授） 中島 利 勝（工学部教授）

稲田 陽 一（法学部教授） 益田 忠 雄（農学部教授）

浦田 昌 計（経済学部教授） 成田 英 夫（教養部教授）

山田 宰（理学部教授）

幹事 藤嶋 茂（庶務部長） 浜中 敬 三（経理部長）

中岡 善 吉（施設部長）

山下 彰 三（学生部次長）昭和58年9月まで

島田 祥 生（ “ ）昭和58年10月から

### 3 岡山大学埋蔵文化財調査室設置要項

- 1 岡山大学施設設定委員会埋蔵文化財保護対策検討専門委員会（以下「専門委員会」という。）に、岡山大学埋蔵文化財調査室（以下「調査室」という。）を置く。
- 2 調査室は、専門委員会に必要な資料を提供するため、岡山大学の敷地内の埋蔵文化財に関する次の業務を行う。

- 一 保護，調査，発掘等の実施計画の立案に関すること。
  - 二 保護，調査，発掘等の実施に関すること。
  - 三 保護，調査，発掘等の報告書の作成に関すること。
  - 四 その他必要な事項。
- 3 調査室に，室長及びその他必要な職員を置くことができる。
  - 4 この要項は，昭和58年3月1日から実施する。

室長（併）近藤義郎（文学部教授）

室員（専）吉留秀敏（文学部助手）

（専）山本悦世（技術補佐員）

（専）平井典子（技術補佐員） 昭和58年8月1日から

（専）新納泉（技術補佐員） 昭和59年1月9日から

#### 4 昭和58年度普及活動

対策，検討及び普及活動

昭和58年9月27日 鹿田遺跡 岡山大学埋蔵文化財保護対策検討専門委員会現地見学会

昭和58年10月19日 鹿田遺跡 岡山大学埋蔵文化財保護対策検討専門委員会現地見学会

昭和58年10月29日 鹿田遺跡現地説明会

昭和59年2月25日 津島岡山大学構内遺跡現地説明会

埋蔵文化財調査室刊行資料

昭和58年10月29日 岡山大学構内遺跡現地説明会資料（鹿田地区医学部附属病院外来診療棟  
予定地）

昭和59年2月25日 岡山大学構内遺跡現地説明会資料（津島地区排水基幹整備関係）

5. 岡山大学構内のこれまでの調査（昭和55年度以降）

表1 岡山大学構内のおもな調査

年度	遺跡名 調査地区名	調査の種類	調査組織 担当者	調査面積 (㎡)	文献	備考
昭和55年度	鹿田遺跡	立合調査 歯学部, 同附属病院棟新築工事	岡山市教育委員会	8.0		
昭和56年度	津島南地区 BD26区	立合調査 農学部構内寄宿舎新営工事	岡山市教育委員会			
		立合調査 文・法・経済学部構内合併処理槽埋設工事	岡山市教育委員会			
	津島南地区 BC09~11, BD09区	立合調査 津島地区基幹整備(共同溝取付)工事	岡山市教育委員会			
	津島南地区 BD~BE04~07区	立合調査 津島地区陸上競技場改修(配水管埋設)工事	岡山市教育委員会			
	鹿田遺跡	立合調査 医学部附属病院高気圧治療室新築工事	岡山市教育委員会			
	鹿田遺跡	立合調査 医学部附属病院動物実験施設新築工事	岡山市教育委員会 岡山県教育委員会			試掘調査をせず破壊残存壁面等の調査
	鹿田遺跡	立合調査 医学部附属病院病理解剖体臓器処理保管庫新築工事	岡山市教育委員会			
	鹿田遺跡	立合調査 医学部運動場改修工事	岡山市教育委員会			
昭和57年度	津島南・北地区 AV06・10, AW05-14, AX08, BD07, BE10区	試掘調査 津島地区排水基幹整備工事	岡山市教育委員会			津島 AW14区で弥生時代包含層を確認, 協議
	小橋法目黒遺跡 津島北地区 AW14区	発掘調査 法・文学部構内排水管集中槽(NP1)埋設工事	岡山大学	24.0		
	津島南地区	試掘調査 津島地区武道館新築工事	岡山市教育委員会	2.3		
	津島北地区 AY15・16区	試掘調査 法・経済学部校舎新築工事	岡山市教育委員会	7.0		
	鹿田遺跡	試掘調査 医学部標本保存庫新築工事	岡山県教育委員会	8.0		
	鹿田遺跡	試掘調査 医学部附属病院外来診療棟改築工事	岡山市教育委員会 岡山県教育委員会	4.0	2	
	鹿田遺跡	立合調査 医学部動物実験施設関連排水管, ガス管理設工事	岡山県教育委員会		1	
	鹿田遺跡	立合調査 歯学部棟電話ケーブル埋設工事	岡山市教育委員会 岡山県教育委員会 岡山大学埋蔵文化財調査室			
	鹿田遺跡	立合調査 医学部附属病院臨床棟渡り廊下スロープ取付工事	岡山大学埋蔵文化財調査室			
	七ツ塚古墳群津島地区 BD・BC41・42区	発掘調査 農学部演習林内	岡山大学考古学研究室		3	

- 文献 1 光永真一「岡山大学医学部附属病院動物実験施設新営工事に伴う配水管付設工事に伴う立合調査」『岡山県埋蔵文化財報告』13 1983 岡山県教育委員会
- 2 河本 清「岡山大学医学部附属病院外来棟改築に伴う確認調査」『岡山県埋蔵文化財報告』13 1983 岡山県教育委員会
- 3 岡山大学七ツ塚古墳群調査団「七ツ塚古墳の調査」『考古学研究』115 1982 考古学研究会 (吉留秀敏)